

京

極

町

議会での主な審議内容をお知らせします

議会だより 第195号

2026年(令和8年)6月定例会号

議会に関する情報は、
町のホームページでも
公開しています。



京極町HP

2
ページ

令和8年 第2回定例会
未来につながるまちの基盤を築く

8
ページ

ズバリ聞く！京極町のいま・これから
一般質問

13
ページ

見える議会、届く活動報告
議会活動日誌

見上げる先に夏の思い出

令和8年 6/18



第2回 定例会



未来につながる まちの基盤を築く

令和8年第2回定例会は6月18日に招集され、会期を2日間と決めた後、諸般の報告、行政報告、教育行政報告、監査報告、一般質問、報告2件、承認3件、諮問1件、同意1件、条例制定1件、条例改正4件、補正予算1件、選挙1件、その他議案2件、意見書1件を審議し、同日閉会しました。



町の未来を見据えた審議が行われた議場（第2回定例会）

報 告

京極町情報公開条例及び 京極町個人情報保護法施行 条例の運用状況（報告済）

内容

町長は、毎年度終了後3か月以内に、各実施機関における条例の運用状況について議会に報告するとともに、公表するものとされています。

・京極町情報公開条例の運用状況

令和7年度

開示請求 31件

処理状況 開示：18件

非開示：1件

明らかにしない：なし

公文書不存在：12件

不服申立 なし

・京極町個人情報保護法施行条例 の運用状況

令和7年度

開示請求 なし

令和7年度京極町一般会計繰越明許費繰越計算書報告

(報告済)

内容 年度内の執行が困難であるため令和7年度の事業を翌年度に繰り越すものです。

【商工費】

・物価高対応生活支援対策事業

1599万3千円

※繰越明許費とは：年度内に支出が終わらない見込みのある歳出予算は、予算を定め翌年度1年間に限り繰り越すことができ、議会の議決が必要です。



物価高騰対策として配布された生活応援券

専 決 処 分

京極町税条例の一部改正

(承認)

内容 地方税制改正に伴い、本町税条例も改正するものです。

主な改正は、軽自動車税環境性能割廃止に伴う文言整理、特定配当等に係る所得の追加による文言整理、復興特別所得税の引下げ・防衛特別所得税の新設に伴う条文整理、公的年金等受給者に係る申告書の提出義務範囲の見直しに伴う改正、固定資産税の免税点の改正、住宅ローン控除適用期限の延長及び見直しに合わせた条文整理、肉用牛売却に係る特例制度の適用期限延長に伴う改正、固定資産税減免措置に係る規定の削除と追加、令和6年能登半島地震に係る固定資産税特例適用申告に関する条文の追加、特定暗号資産取引の課税見直しに伴う条文の新設を行うため改正するものです。

京極町国民健康保険税条例の一部改正

(承認)

内容 地方税制改正に伴い、本町税条例も改正するものです。

主な改正は、課税限度額を国が定める基準額に合わせることや子ども子育て支援納付金に係る限度額の追加、国保税の減額を行うことに当たつての区分ごとの基準額について、国が定める基準額に合わせるものです。5割軽減、2割軽減の所得判定に用いる基準額の見直し、各軽減割合ごとに定められた減額される均等割について18歳



イメージ

令和8年度京極町一般会計補正予算(第1回)

(承認)

以上被保険者に係る規定の追加、18歳未満被保険者に対する被保険者均等割を10割減額する規定の追加を行うため改正するものです。

内容 予算の総額に、3000万円を追加し、歳入歳出予算の総額を52億6820万1千円とするものです。

歳入の内容

【町債】

・京極温泉改修事業

3000万円追加



歳出の内容

【商工費】

・京極温泉改修工事

3000万円追加

諮問

人権擁護委員の推薦

(適任と認める)

内容 人権擁護委員法第6条第3項の規定によつて、次のものを適任と認めました。

やまなか
山中 幸代 氏
いがらしまさこ
五十嵐雅子 氏

〈任期〉

令和8年10月1日から

令和11年9月30日まで



同意

京極町農業委員会委員の任命

(同意)

内容 農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定によつて、次の者の任命に同意しました。

ぎょうてん 英宏 氏
きよもと 清本 勝彦 氏
かづや 粥川 一也 氏
さかい 酒井 勇一 氏
こやま 小山 憲一 氏
よこかわ 横川 順行 氏
ことう 後藤 尚浩 氏
ささはら 笹原 博昭 氏
もり 森 忠志 氏
ふなば 船場 茂 氏
くまがい 熊谷 聡 氏

〈任期〉

令和8年7月20日から

令和11年7月19日まで

条例制定

京極町民間賃貸共同住宅建設促進条例を廃止する条例の制定

(原案可決)

内容 京極町民間賃貸共同住宅建設促進事業については、令和8年度から対象住宅要件の拡大、緩和に併せて固定資産税減免に代わつて、補助金額を大幅に引上げ、運用されています。よつて本条例を廃止するため制定するものです。



条例改正

京極町職員定数条例の一部改正

(原案可決)

内容 自治体DX、デジタル化など多様化する行政需要に柔軟かつ迅速に対応するとともに、今後福祉関連業務における専門職の採用、定年の引上げ、一定数の職員採用を継続的に行つていくことで年齢構成に偏りが生じないよう組織の活力維持を図るなど職員体制の充実強化が不可欠のため、町長の事務部局の職員を71人から81人へ改正するものです。

京極町行政手続条例の一部改正

(原案可決)

内容 デジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行により、行政手続法の一部改正が行われました。不利益処分の名宛人となるべき者の所在が判明しない場合等の通知を、これまでの掲示場に書面で掲示することに加え、インターネットを利用する方法により必要な情報を確認

できるようにするため改正するものです。

京極町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容

出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴い、漢字圏の外国人住民もカタカナ表記での印鑑登録が可能となり、コンビニエンスストア等で印鑑証明を発行する場合、個人番号カードのほか、特定在留カード、特定特別永住者証明書での発行が可能となることから改正するものです。



京極町廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容

資源ごみ袋とプラごみ袋の項目を削除するため改正するものです。



イメージ

補正予算

令和8年度京極町一般会計補正予算(第2回)

(原案可決)

内容

予算の総額に3738万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を53億558万6千円とするものです。

歳入の内容

【地方交付税】

・地方交付税 1740万円追加

【道補助金】

・地域農業構造転換支援補助金 1998万5千円

歳出の内容

【総務管理費】

・地域おこし協力隊員募集等業務委託料 825万円追加

【農業費】

・地域活性化起業人負担金 915万円追加
・農業構造転換支援補助金 1998万5千円

選挙

後志教育研修センター組合議会議員選挙

内容

後志教育研修センター組合議会議員の改選期に当たり、議会選出議員として村上敦氏を選出しました。

請負契約の締結

京極温泉改修工事請負契約の締結

(原案可決)

【契約の目的】

京極温泉改修工事

【契約の金額】

1億5950万円



名水プラザ前にて町を盛り上げる山中隊員

財産の購入

除雪トラックの購入 (原案可決)

【購入する財産】

除雪トラック

(マックレー装置付き)

【購入金額】

6985万円

【購入先】

UDトラックス北海道株式会社

小樽支店

【購入の方法】

指名競争入札

【契約の相手方】

瀬尾・安保経常建設共同企業体

【契約の方法】

指名競争入札

内容

平成8年に建築してから30年が経過し、経年劣化による不具合が発生しているため、大規模改修を行うことで施設の長寿命化、計画的な維持管理、機能強化により安全性を確保するため実施するものです。

内容

現車両を平成16年度に導入してから21年が経過し、走行距離が16万キロを超え経年劣化による馬力の低下が著しくなっているため購入するものです。



改修工事が実施される京極温泉



長年の功績をたたえて 北海道町村議会議長会表彰

令和8年6月9日に開催された、第77回北海道町村議会議長会定期総会において自治功労者表彰受賞者が発表され、本町議会から中村厚子氏が受賞されました。

この表彰は、町議会議員として15年の長きにわたり、地方自治の発展に寄与した功績によるものです。

このたびの受賞を心よりお祝いたします。



表彰伝達を受ける中村厚子氏

意見案

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施設の充実・強化を求める意見書（原案可決）

提出者 大野利明議員

本道の森林は、全国の森林面積のおよそ4分の1を占め、地球温暖化防止や国土の保全、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要がある。

全国一の森林資源を有する北海道において本町と道が連携し、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスの利用促進など森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担っている。

本町をはじめ、道内各地域では、森林資源の循環利用に向けて、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、優良種苗の安定供給、山地災害の防止、木造建築物の整備、森林づくりを担う人材の育成など、様々な取組を進めてきたところである。

本道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会の形成に貢献するためには、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策を一層進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 地球温暖化や山地災害の防止など森林の多面的機能の持続的な発揮に向けて、伐採後の着実な植林や適切な間伐、路網の整備や、「国土強靱化実施中期計画」に基づく防災・減災対策の推進について、物価や人件費の高騰も考慮し、必要な予算を十分に確保するとともに、森林の保全と適正な利用に向けた取組を進めること。
- 2 森林資源の循環利用を推進するため、優良種苗の安定供給、鳥獣害・病虫害など森林被害対策、AI技術やICT等を活用したスマート林業の推進、木材加工・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や木質バイオマスの熱利用の促進などによる道産木材の需要拡大、外国人材も含めた森林づくりを担う多様な人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和8年6月18日

【提出先】衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・文部科学大臣・農林水産大臣・経済産業大臣・国土交通大臣・環境大臣・復興大臣

北海道虻田郡京極町議会
議長 小柳 光 義

一 質 問

陸上養殖事業の概要と 今後の展望は

町 長

事業の実現性について検証を進めながら検討していきたい

問

陸上養殖事業について、「エア・ウォーター株式会社」、「イオン北海道株式会社」との陸上養殖事業推進に関する3者連携協定の協定内容、事業に至るまでの具体的な工程を伺います。

答

佐古岡町長 陸上養殖事業は京極町の豊富で良質な地下水を活用した新たな地域産業の創出を目指すものです。令和8年度に地下水・排水調査。令和9年度に建物改修等を行い、早ければ令和10年度から実証実験を実施します。この事業等を通じて採算性、市場性を十分に検証して、その結

果を踏まえながら、将来的にさらに事業展開をするのか、民間業者との連携の可能性について検討していきたいと思います。

3者連携協定では京極町が地下水の調査・排水計画の調査、そして関係機関との協議などの事業全体の推進を担っていきます。エア・ウォーター株式会社は陸上養殖施設の整備、運営実績を生かしながら必要な水量や施設の規模、養殖システムなどの技術面。イオン北海道株式会社は市場ニーズ・商品開発・ブランド化・販路形成などの助言を担います。水質調査は、来月7月頃にプロポーザルを実施した中で実施業者を決定をしていければと思っ

います。

また、魚種はトラウトサーモンを検討しています。

問

陸上養殖について町民への説明を求めます。

また、南京極小学校の体育館で10トンの出荷を目指す計画の採算性の見解と、排水計画策定業務委託についてどのような調査を行うのか伺います。

答

佐古岡町長 陸上養殖事業は年間約10トン（約4000尾）のトラウトサーモン生産を想定しています。地下水利用・排水処理・飼育技術・採算性・市場性を検証するとともに、将来的には卵の導入から、ふ化・養殖・加工・販売までを含めた地域



しろ 田 ゆ き と し 議員
城 田 幸 俊

ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

陸上養殖プラント（東神楽町）



産業としての可能性を探ります。
排水計画は1日約70トンの排水を尻別川へ放流するため、河川管理者との協議や環境への影響を確認します。また、地下水調査では1日約1000トン規模の揚水

能力を想定したボーリング調査を実施します。実証実験は旧南京極小学校体育館を活用し、実証実験の結果を踏まえ、将来的には年間60トン規模への拡大や民間事業化も検討し、採算性を取れる事業、まずは実証実験をしていければと思っています。

スポーツ指導者の育成

問

学校教職員の働き方改革や制度の変更により、今後、スポーツ指導や大会への引率などができるのか見通せない状況です。将来にわたって適切な指導が行われるよう、日本スポーツ協会や日本パラスポーツ協会の公認指導者資格の取得を促すことが重要と考えます。スポーツ指導の現状と今後についての見解を伺います。

答

東原教育長 スポーツ少年団では、日本スポーツ協会公認のスポーツ指導者資格を保有することが必要とされており、本町でも数名が資格を保有しています。一方、中学校の部活動では顧問教職員には、特段の資格は求められておらず、競技経験のない種目を

担当するなど負担も生じています。少子化により学校単位での部活動運営が厳しくなる中、学校と地域が連携し、持続可能なスポーツ環境を再構築することが求められています。今後は、公認指導者資格の保有が、専門的で安全な指導につながることから、スポーツ協会やスポーツ少年団などに対し、資格取得のための講習会や検定への積極的な参加を依頼していきます。

問

スポーツは様々な種目があり、複数人の指導者がいないと、けがなどがあつた際に練習中止になりかねないため、複数の指導者が重要です。現在は日本スポーツ協会のコーチ資格を持たないと国民スポーツ大会の監督にはなれないなど、資格の重要性は高まっています。少しずつでも指導者の育成を進めていただきたいと思いませんか？

答

東原教育長 町内にあるスポーツ少年団、スポーツ協会所属団体と部活動の指導者を対象に、計画的な公認スポーツ指導者資格の取得を促していきたいと考えています。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

一 質 問

ワツカタサツプ川の維持管理と 景観向上を

町 長

今後も維持管理を要請しながら
川の維持を続けていく

問

京極町の中心市街地を流れるワツカタサツプ川は昨年、クリーン作戦でボランティアが草刈りや清掃活動を実施しましたが、この先ずっとボランティアに頼るのですか。今後、民間委託も含め、どのように対応するのか伺います。また、護岸や景観の向上を目的とした整備についての考えを伺います。

答

佐古岡町長 ボランティアも年々厳しくなってきましたので、業者に管理してもらうことも含めて、今後検討を進めていかなければならない課題だと受け止めています。ほかの河川もそうですが、河床に草や木が生い茂っている状況が見受けられま

問

す。昨年も小樽建設管理部に要請活動を行い、ワツカタサツプ川河床の木や草を伐採してもらった経過があります。引き続き、河川管理者の小樽建設管理部に維持管理を要請しながら、すばらしい川の維持を今後も続けていければと思っています。

答

佐古岡町長 今後は河川管理者の小樽建設管理部と協議しながら河川の維持に努めるとともに、名水の町として川に親しんでいただける取組にも力を入れていきます。

ふきだし公園内の花壇の 維持と安全対策

問

公園内に花壇はありますが、ロープや柵の設置方法が統一されておらず、安全面も考慮した対応が必要と考えます。

答

また、公園内で木の伐採が進められています。また、公園内で木の伐採が進められているが、伐採後は安全のための対策を講じていただきたいと思っています。

佐古岡町長

花壇は町内各所に整備され、ふきだし公園でも春と夏の年2回、造園業者による花壇づくりを行っています。一方で、土を踏まれたり花を抜かれたりする事例もあることから、なるべく見栄えが悪いもの



ふ か ざ わ ま さ ゆ き 議員
深 澤 正 之

ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

ワッカタサップ川



にはならないように柵を設置するなど、維持管理に努めていきます。花壇を皆さんに見ていただけるような対策を今後も取っていければと思います。

また、公園内の木の伐採後に

については、専門家と相談しながら、柵や防風フェンスなども含め、安全対策を第一に対応していきます。

子供の学びを支える

問

新学期から約2か月が経過した頃は、子供たちに疲れが出る時期です。通常授業は小学校45分、中学校・高校50分ですが、近年は授業時間をまとめるブロックタイムも導入されています。長時間の学習は子供たちの負担も考えられることから、町から委託を受けた公設民営塾による学習支援にも、時間設定や子供たちの健康、メンタル面に配慮した運営となっているのか伺います。

答

東原教育長 公設民営塾は都市部との教育環境の地域格差を解消し、学習意欲の高揚と学力向上、将来の地域を担う人材育成を目的に開設しました。一斉授業ではなく一人一人に合った学習カリキュラムを作成し、体力や集中力も考慮しながら、途中休息を挟んで指導しています。受講時間は60分、90分、120分から

問

受講時間は60分、90分、120分から選べるということで安心しました。京極町にはこれまで塾がなく、俱知安町や札幌市まで通わなければならず、本当に大変でした。ぜひ公設民営塾には成功してほしいと思います。成績向上も大事ですが、中学校と塾がお互いの接点を持ちながら、子供たちにとってよりよい学習環境となるよう取り組んでいただきたいと思っています。

答

東原教育長 今年度始まったばかりのため、受講者や保護者の意見を聞きながら、本町にとつてよりよい運営を模索していきます。また、学校の状況を確認しながら講師が指導に生かすなど、連携を進めていきます。

※ブロックタイム（ブロック授業）：複数の授業時間を通常より長く確保して集中的に学習する授業方式



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に



北海道町村議会議員研修会

場所：札幌コンベンションセンター

議会活動への提言を聴く



7月2日、札幌市において開催された北海道町村議会議員研修会に、議員多数が出席しました。

関東学院大学法学部地域創生学科教授の牧瀬氏が「地方議員への12の政策アイデアから人口維持を目指す実践事例」。経済ジャーナリストの須田氏が「どうなる政治・経済 ～日本再生のために何が必要か～」と題し、今後の人口減少、経済対策など幅広い内容で講演をいただき、有意義な研修となりました。

講師紹介

関東学院大学 ^{まさ せ} 牧瀬 ^{みのる} 稔 氏

株式会社社会工学研究所、横須賀市役所（横須賀市都市政策研究所）、（公財）日本都市センター研究室（総務省所管）、（一財）地域開発研究所（国交省所管）を経て、2017年4月より関東学院大学法学部地域創生学科に勤務。現在、関東学院大学法学部地域創生学科長、関東学院大学社会連携センター長、社会構想大学院大学特任教授等を兼ねる。読売広告社、JTBコミュニケーションデザイン、ベネッセコーポレーション等の民間企業のアドバイザーも経験している。

経済ジャーナリスト ^{す だ} 須田 ^{しんいちろう} 慎一郎 氏

日本大学経済学部卒業。経済紙の記者を経て、フリー・ジャーナリストに。「週刊ポスト」「週刊新潮」などで執筆活動続ける傍ら、テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」、読売テレビ「そこまで言って委員会NP」、文化放送「須田慎一郎のこんなことだった!! 誰にもわかる経済学」他、テレビ、ラジオの報道番組等で活躍中。平成19年から24年まで、内閣府、多重債務者対策本部有識者会議委員を務める。政界、官界、財界での豊富な人脈を基に数々のスクープを連発している。



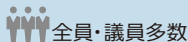
講演を行う須田慎一郎氏



議会活動日誌

議会議員は
定例議会や臨時議会の
ほか、各種研修や
町内の行事などに
参加しています。

出席者はこのように表記しています



5月

25日

日本で最も美しい村づくり

北海道連携会議定期総会（湧学館）



27日

北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会総会
（小樽市）

3日

京極中学校体育大会（リフレッシュパーク）



4日

後志総合開発期成会懇談会（東京都）



5日

後志総合開発期成会 中央段階要望運動（東京都）



9日

後志町村議会議長会臨時総会（札幌市）



北海道町村議会議長会定期総会・研修会（札幌市）



羊蹄山麓町村議会正副議長会臨時総会（札幌市）



12日

総務並びに産業建設合同常任委員会
議会運営委員会

北海道横断自動車道黒松内・

小樽間建設促進期成会総会（小樽市）



後志総合開発期成会 後志段階要望運動
（小樽市・倶知安町）



29日

後志総合開発期成会 北海道段階要望運動（札幌市）



6月

16日

羊蹄山ろく消防組合京極支署・消防団消防演習（多目的広場）



17日

羊蹄山京極登山コース山開き式（ふきだし公園）



18日

令和8年第2回京極町議会定例会
開会・同日閉会

20日

令和8年度京極小学校運動会（小学校）



21日

倶知安駐屯地創立71周年記念行事（倶知安町）



30日

丸亀市議会（公明党）行政視察（役場）



7月

2日

北海道町村議会議員研修会（札幌市）



→P.12をごらんください

7日

福島県昭和村議会行政視察（役場）



13～15日

羊蹄山麓町村議会正副議長会正副議長道外研修
（東京都・静岡県）



18日

第37回名水の里きょうごく
しゃっこいまつり（ふきだし公園）



28日

全員協議会
議会だより
編集委員会



8月

4・12日

議会だより編集委員会

5日

丸亀市議会（亀城会）行政視察（役場）



第24回慶和園ふれあいの夕べ（慶和園）



6日

消防団車両（ポンプ車）納車式（京極署）



14日

第43回きょうごくふるさとまつり（公民館）



17日

佛尊像例祭（ふきだし公園）



18日

議会広報研修会（札幌市） 編集委員

ガンバル人

第21回 京極町で「ガンバル人」を紹介します

地域おこし協力隊

やまなか じゅんいち

第21回は 地域おこし協力隊の「やまちゅー」こと 山中 潤一 さんです

Q1 京極町を選んだ理由は？

水が好きで東京に住んでた頃に水をよく購入していました。成分表を見るようにしていて、セイコーマートに売ってる京極の水の成分を調べたときに、カリウムが普通の水より10倍多く甘みがあることに気づき、京極町の水に魅了されました。

昨年7月に委嘱先の「株式会社あるやうむ」から視察で来た際に、町長と担当者とお話させていただき、前向きな姿勢で聞いてくださったので「京極町なら大丈夫!」と思い決意しました。

Q3 現在の活動と今後の取組は？

関係人口創出が主な業務内容です。関係人口（観光客、検索した人、ふるさと納税した人等）は、定住人口に対してどれくらい重要か、魅力的なのかという理解を得られる活動をする必要があるので、個人では担えないほどのBIGプロジェクトを考えています。また、文字モニュメントを京極でも制作できないか、クラウドファンディングやふるさと納税など、予算ゼロでできる方法を考えています。

京極町のファンを増やします！

Q2 地域おこし協力隊への道のり

奈良県の出身で学生時代はラグビーをしていました。20歳頃、歌手になりたくて鞆とギターを持って上京し、弾き語りやアカペラバンドを組んだり、アルバムのリリースなども行っていました。2018年から公共事業の音楽講師として勤務し、その後は食品卸会社の動画編集者として働く中、自分のSNSを見た今の会社から声がかかり、面接を受けて入社しました。そこで地域おこし協力隊を紹介され、自分の性格に合っていると感じました。

Q4 町民の皆さんへ！

定住人口が減ると市町村合併や消滅の危機があります。定住人口と同等に関係人口も重要と感じています。関係人口が多いということはファンが多いということです。今後も京極町の名を残すために活動していきます！LINEのオープンチャットも運営しており、現在は230名近くの参加者がいます。ぜひ参加していただければと思います。

編集後記

京極町議会6月定例会号をお届けします。例年6月は議案が少なく1～2日間で閉会しています。今議会では京極温泉の改修工事費や除雪トラックの購入のほか、分かりにくい条例改正案などが多く、編集作業では短くまとめるのに苦心しました。定例会以外では来年の町議会議員選挙に関連して議員定数をどうするか、議会中継の導入に向けて話し合いなどを全員協議会で行なっています。今後、どうすれば議会議員への理解を深めてもらえて、新しく若い方にも立候補してもらえるのかを10名の議員全員で煮詰めていきます。ここ数年、地域おこし協力隊や地域活性化起業人という町外からの助っ人が増えています。みなでよい京極町をめざしていきましょう。

(城田幸俊)

議会だより編集委員会

委員長	中村 厚子
副委員長	城田 幸俊
委員	村上 正之
委員	深澤 正之

みんなの声を町政に



「陳情」「請願」をご存じですか？

町政への要望や意見を議会に提出することができます。議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。

提出された陳情・請願は、議会運営委員会で協議し、付託された委員会で審査することに決定したものは慎重に審査され、本会議で最終的に採択か不採択になります。採択されたものは、町長などにその結果を伝え、実現を図ります。

議会を「傍聴」しませんか？

京極町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。庁舎2階の議会事務局で受付を行っていますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は9月上旬の開会予定です。